

令和元年度 県土整備部環境配慮事例報告書

位置図・平面図等

事業主管課	砂防防災課
実施機関	東部県土整備局(吉野川)

【事業の概要】

事業の種類	砂防	地すべり等防止
事業箇所名	吉野川市美郷照尾	
事業の規模・状況	0.14 km2	小規模事業a 施工段階

【事業の目的及び概要】

本地区は、平成26年8月の台風11号に伴う豪雨により、家屋や道路への地すべり変状が多数発見され、また、湧水もあることから、地すべりの危険性が高まっていた。このため、人家や地域防災計画に位置づけられた避難路(国道)の保全等を目的とした、地下水排除工等の対策工を実施した。

【実施した環境要素の一覧及びRDBの有無、モニタリングの要否】

大気	騒音・振動	水環境	地形・地質等	生物多様性	景観	自然とのふれあい	文化財	廃棄物	温室効果ガス等	RDB種の有無	モニタリングの要否
○	○		○		○			○	○		

【特に配慮した環境要素と実施事項】

地すべり対策事業は、山地の自然環境の良好な箇所を実施することが多いため、計画段階から森林への影響や環境の改変を最小限とするともに、排ガス対策等、施工段階においても自然環境へ配慮している。

①地形・地質等(工事中資機材の搬入方法を仮設モノレールとし、工事中道路に比べ伐採や地形の改変を最小限とした)

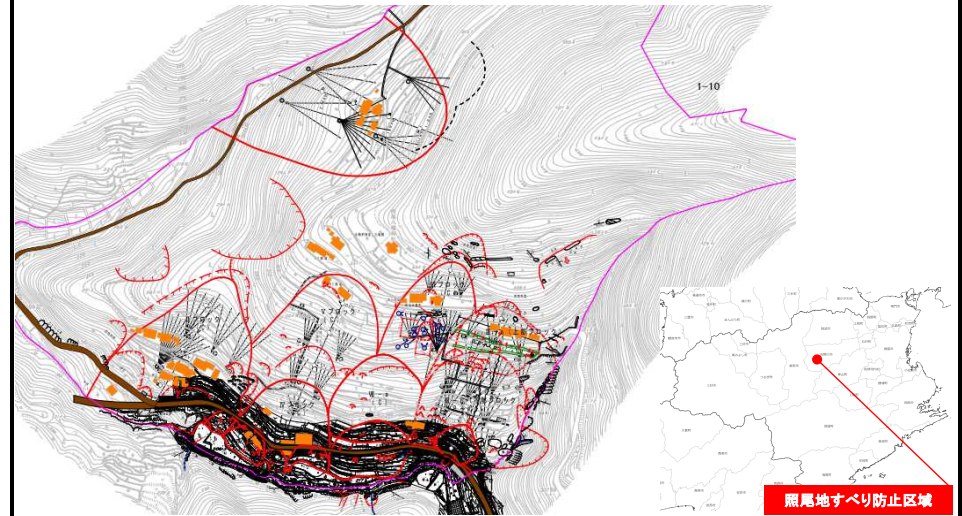
②排ガス対策型建設機械の使用・低騒音型建設機械の使用

【目標に対する達成状況】

仮設モノレールを使用することで、伐採や地形の改変を最小限とすることができた。

【実施事項に対する評価】

実施者	実施箇所周辺の環境への配慮、事業主旨の範囲内での自然環境へ配慮した計画になっている。
主管課	適切な目標設定がなされていると考えられる。



写真、図面等

